

達磨祭について

10月22日(土)
18時30分より

金剛禅総本山 少林寺札幌あいの里道院
道院長 村上 満

合 掌

だるま祭は「祖師達磨の遺徳を偲び修行にいつそう精進」することを誓いあう

儀式で達磨の命日とされる10月5日又はその前後に挙行されるものです。

さて達磨祭のような儀式は何のためにおこなうのでしょうか。

これは今からあるいは今、まさに自分がその道を歩んでいる
ことをしっかりと「自覚」することにあります。



毎日の平々凡々とした生活に身を置いていると、どうしても

惰性に流されマンネリに陥りやすいものです。そうならないためにも、修行の節目でこの

ような儀式の触れることが大切なのです。

儀式の「主役」は皆さん一人ひとりです。道院で行われる達磨祭に臨むにあたって

今一度心をリセットし、新鮮な気持ちになって参加してみまじょう。

結 手

座禅をして心リフレッシュ!! お友達、ご家族様もいらっしゃってください。

式次第 鎮魂行
表白文奉読
達磨について
献 香